

# 第62期 報告書

2022年1月1日から2022年12月31日まで



第4回 ファーマラボ EXPO 当社出展ブース



大和冷機工業株式会社

<http://www.drk.co.jp>

証券コード 6459

## 株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

当社は、2022年12月31日をもちまして、第62期事業年度（2022年1月1日から2022年12月31日まで）を終了いたしましたので、この期間の事業の概況をご報告申しあげます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2023年3月



代表取締役社長  
**尾崎 敦史**



## 事業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスへの対応と社会経済活動の両立をめざしたウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気は緩やかに持ち直してきました。

海外経済は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や世界的な金融引締めが進むなかでの金融資本市場の変動や原材料価格の上昇、供給面での制約等により先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の主要取引業種である外食産業においては、消費者の消費行動が大きく変わり、店内飲食が縮小する一方で、テイクアウトやデリバリーサービスが増加するなどの動きがみられました。一方で、円安の影響による資源価格や原材料価格の高騰、人件費の上昇による影響など厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、部品供給不足による一部製品の品薄状況があったものの、衛生面での管理支援機器や空調機器等の仕入商材を含めた新しい提案営業の強化を進め、厨房メーカーとしてより総合的な顧客サポートに取り組んでまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高439億4千2百万円（前期比0.1%減）、営業利益69億8千5百万円（前期比11.5%増）、経常利益68億6千6百万円（前期比12.1%増）、当期純利益44億4千6百万円（前期比23.1%増）となりました。

品目別の状況は次のとおりであります。

製品の売上高は、前期比21.8%減の226億9千7百万円であり、総売上高に対する構成比は51.7%となっております。

なお、主な製品は、厨房用縦型冷凍冷蔵庫、店舗用縦型ショーケース、厨房用横型冷凍冷蔵庫、製氷機であります。

商品の売上高は、前期比10.9%増の117億6百万円であり、総売上高に対する構成比は26.6%となっております。

なお、主な商品は、店舗設備機器、厨房設備機器、店舗設備工事であります。

また、点検・修理その他の売上高は、前期比116.2%増の95億3千8百万円であり、総売上高に対する構成比は21.7%となっております。

# 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			負債の部		
科目	期別 当 期 2022年12月31日現在	前 期 2021年12月31日現在	科目	期別 当 期 2022年12月31日現在	前 期 2021年12月31日現在
流動資産	62,155	63,143	流動負債	25,462	11,528
現金及び預金	53,867	55,102	支払手形及び買掛金	6,300	5,820
受取手形及び売掛金	4,402	5,273	未払法人税等	—	1,306
有価証券	—	100	引当金	367	409
商品及び製品	1,519	1,095	契約負債	17,008	—
仕掛品	444	291	その他の流動負債	1,785	3,992
原材料及び貯蔵品	830	723	固定負債	412	1,400
点検修理用部品	197	190	退職給付引当金	6	13
その他の流動資産	893	369	役員退職慰労引当金	394	1,378
貸倒引当金	0	△ 1	その他の固定負債	12	9
固定資産	23,916	19,575	負債合計	25,874	12,929
有形固定資産	10,491	10,561	純資産の部		
無形固定資産	127	136	株主資本	60,120	69,745
投資その他の資産	13,297	8,877	資本金	9,907	9,907
投資有価証券	447	281	資本剰余金	9,867	9,867
その他の投資	12,913	8,659	利益剰余金	42,782	50,549
貸倒引当金	△ 63	△ 64	自己株式	△ 2,437	△ 578
資産合計	86,071	82,719	評価・換算差額等	76	44
			その他有価証券評価差額金	76	44
			純資産合計	60,196	69,789
			負債・純資産合計	86,071	82,719

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(当 期) (前 期)

2. 有形固定資産の減価償却累計額

17,167百万円

16,690百万円

# 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期 2022年1月1日から 2022年12月31日まで	前 期 2021年1月1日から 2021年12月31日まで
売 上 高		43,942	43,979
売 上 原 価		19,492	19,136
売 上 総 利 益		24,450	24,843
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		17,465	18,577
営 業 利 益		6,985	6,266
営 業 外 収 益		150	194
受 取 利 息 及 び 配 当 金		28	31
受 取 補 償 金		47	64
ス ク ラ ッ プ 売 却 益		28	22
そ の 他 の 営 業 外 収 益		45	75
営 業 外 費 用		268	332
支 払 補 償 費		28	36
ス ク ラ ッ プ 处 分 費		218	276
そ の 他 の 営 業 外 費 用		21	20
経 常 利 益		6,866	6,128
特 别 利 益		0	56
投 資 有 価 証 券 売 却 益		–	56
固 定 資 産 売 却 益		0	0
特 別 損 失		0	939
固 定 資 産 除 却 損		0	4
退 職 給 付 制 度 改 定 損		–	935
税 引 前 当 期 純 利 益		6,867	5,245
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		488	1,907
法 人 税 等 調 整 額		1,932	△ 273
当 期 純 利 益		4,446	3,610

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書

2022年1月1日から  
2022年12月31日まで

(単位：百万円)

資本金	株主資本						
	資本剰余金			利益剰余金			
	資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	9,907	9,867	9,867	578	14,170	35,800	50,549
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	—	△ 10,681	△ 10,681
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,907	9,867	9,867	578	14,170	25,119	39,867
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△ 1,531	△ 1,531
当期純利益	—	—	—	—	—	4,446	4,446
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	2,914	2,914
当期末残高	9,907	9,867	9,867	578	14,170	28,033	42,782

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他の有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△ 578	69,745	44	44	69,789
会計方針の変更による累積的影響額	—	△10,681	—	—	△10,681
会計方針の変更を反映した当期首残高	△ 578	59,063	44	44	59,107
当期変動額					
剰余金の配当	—	△ 1,531	—	—	△ 1,531
当期純利益	—	4,446	—	—	4,446
自己株式の取得	△ 1,858	△ 1,858	—	—	△ 1,858
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	32	32	32
当期変動額合計	△ 1,858	1,056	32	32	1,088
当期末残高	△ 2,437	60,120	76	76	60,196

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 第4回ファーマラボ EXPOに出展

2022年7月13日(水)～7月15日(金)

**【自然環境に配慮 Daiwaの技術でメディカルフィールドをバックアップ】**  
をテーマに掲げ、地球環境保護に貢献するノンフロン薬用冷蔵ショーケースや顧客からの要望を取り入れた小型薬用冷蔵ショーケース(参考出品)を展示。

また、庫内薬品管理システム(参考出品)の提案や停電対策の展示など、病院や研究施設をバックアップする技術の提案を行いました。



## 【展示内容】

### ① ノンフロン薬用冷蔵ショーケース

新製品のインバータモデルのノンフロン製品を中心に展示し、当社のノンフロン技術と環境保護への取組みをPRしました。

### ② 小型薬用冷蔵ショーケース(参考出品)

少量だけ薬品を保管したいという顧客ニーズを受けて展示。コンパクト設計で精密な温度管理が可能。また、非常用蓄電池を接続し、災害時に事業所のBCP対策をサポートする提案を行いました。

### ③ 庫内薬品管理システム(参考出品)

遠隔操作できるカメラをインキュベーターの庫内に設置。ネットワーク接続をして、パソコンやスマートphoneから薬品・培養品を確認できるIoT技術をPRしました。

# 2022 NEW MODEL

## ■インバータ制御 対面ショーケース



角型



R型

### 調光調色LED

1本のLEDで明るさの変更と色温度の変更(電球色～昼白色)ができるため、季節や時間によって変わることの商品に合わせた光の演出が可能です。

#### 明るさの設定



明るさ: 20% 明るさ: 100%

#### 色調の設定可



電球色 昼白色

## ■インバータ制御 小型対面ショーケース



### 低消費電力のインバータ制御

低消費電力のインバータ制御搭載で、電気代を大幅に削減できます。



## ■インバータ制御 ノンフロン薬用冷蔵ショーケース



温暖化係数が低く、地球環境にやさしいノンフロン冷媒を採用

### ノンフロン冷媒採用

フロン排出抑制法の対象外のため、機器の修理時や廃棄時にフロン類の回収・破壊、簡易点検の実施、修理履歴の保存などの管理義務が不要です。

# 2023 NEW MODEL

## ■不燃性の次世代冷媒R448Aを採用した冷凍冷蔵ショーケース



地球温暖化係数(GWP)が従来の冷媒R404Aに比べて約64%低減しました。

	R448A	R404A
地球温暖化係数 (GWP) [CO <sub>2</sub> を1とした場合]	1,387	3,920

## ■遠隔温度監視システム



2023年5月  
ショーケースで対応開始！

HACCPに沿った衛生管理(温度管理)を自動化・省力化

ショーケースの温度を常時測定し、クラウド上でデータを蓄積。パソコンやスマートフォンから確認・記録することができるシステムです。

また遠隔操作でショーケースの温度設定を変更することも可能です。

## ■インバータ制御 スライド扉冷蔵庫



業界初！  
4枚スライド扉タイプ

作業スペースを有効活用できるスライド扉冷蔵庫に4枚スライド扉タイプが登場。

軽い力でスムーズに扉を開閉でき、冷気漏れも低減しました。

# 会社の概況

2022年12月31日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英 文 名	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資 本 金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株（自己株式2,352,591株を含む）
期末株主総数	2,832名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市大字北谷字岸田206番地6
関東大利根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	2,398名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・冷凍・冷藏庫、ショーケース、製氷機、自販機及び冷熱応用製品の製造販売及びリース並びに点検修理</li><li>・冷熱機器の設備の工事及び各種部品の製造販売並びに点検修理</li><li>・厨房機器、装置、部品の製造販売及びリース並びに点検修理</li><li>・店舗・厨房の企画、設計及び施工</li></ul>

## 役員

2023年3月30日現在

代表取締役社長	尾崎	史広宏郎	嶋田	敦雅壽	史広宏郎
取締役副社長	尾崎	宏郎	藤田	哲芳	志介
専務取締役	杉	宏夏	藤田	千晃	一二明
取締役	工	宏里	野納	美千晃	
取締役	小	司	田	美誠	
取締役	出	美史	添	裕博	
取締役	添		峰		
取締役	中		中		
常勤監査役	赤		赤		
監査役	楠		楠		
監査役	西		西		

1. 取締役 小野芳明、出納美宏、添田千夏、峰田晃宏及び中西美里の5氏は、社外取締役であります。
2. 監査役 楠裕美、西村博史の両氏は、社外監査役であります。

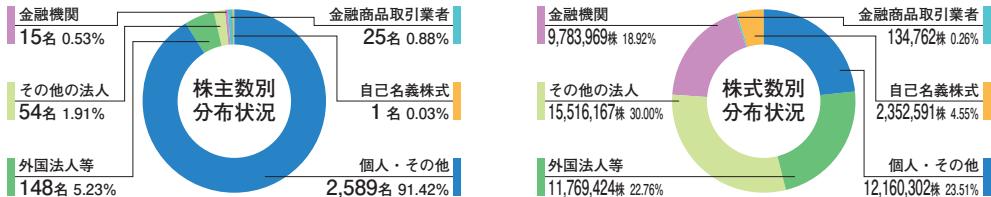
## 執行役員

2023年3月30日現在

社長執行役員	尾崎	嶋田	敦雅壽	史広宏郎
副社長執行役員	尾崎	藤田	哲芳	志介
専務執行役員	杉	田	千晃	一二明
執行役員	工	藤田	美千晃	
執行役員	原	野納	美誠	
執行役員	足	田	裕博	
執行役員	長	添		
執行役員	谷	峰		
執行役員	亀	中		
執行役員	大	赤		
執行役員	久	楠		
執行役員	保	西		

# 株式分布状況

2022年12月31日現在



## 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定期株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
株主名簿管理人事務取扱場所	電話 0120-094-777 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関連絡先	東京証券取引所 プライム市場
上場証券取引所	電子公告により行う (公告掲載URL <a href="http://www.drk.co.jp/">http://www.drk.co.jp/</a> )
公告の方法	ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いたします。

# 信頼で結ばれたワイドなサービスネットワーク

「より迅速に、より的確に」をモットーに、お客様が安心してお使いいただけるようトータルサポートでフォローアップします。

